

津有区 地域協議会 だより

回覧

第 82 号

発行：津有区地域協議会
令和 7 年 9 月 25 日発行

「津有区地域協議会アンケート」の分析結果

津有区地域協議会は、活動状況や役員構成などの現状について、5月25日から6月15日までアンケートを行いました。前号では、その結果を速報でお知らせしましたが、本号では、分析結果（抜粋）をお知らせします。なお、全ての分析結果は、市ホームページへ掲載していますので、是非そちらをご覧ください。

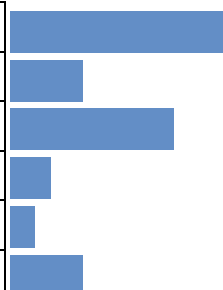


▲アンケート結果
掲載ページ

町内会の活動について

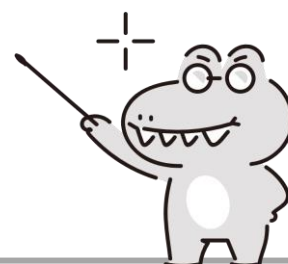
問 1 町内会にはどのような組織がありますか（複数回答可）
(n=32)

役員会（協議会、理事会など）	27	84.4%
老人会	9	28.1%
子ども会	20	62.5%
青年会（青壮年会）	5	15.6%
婦人会（女性部）	3	9.4%
その他	9	28.1%
多面的機能支払活動組織		
自主防災組織		
有志による「お楽しみ会」		
長面農地を守る会		
長面環境景観保存会		
地域資源振興会		
ない		
計	73	228.1%



分析

町内会での組織は「役員会」が84.4%と最多であり、次いで「子ども会」が62.5%でした。一方、「青年会」や「婦人会」などは15.6%以下となっています。その他にも独自の組織がある町内会は28.1%あり、農地や暮らしを守る活動が行われています。



※抜粋して掲載しているため、問番号の無い設問があります。

問 5 防災対策としてどのような活動を行っていますか（複数回答可）

（n=32）

避難訓練	14	43.8%
防災知識の普及	12	37.5%
高齢者世帯の見守り	9	28.1%
防災器具点検	10	31.3%
資器材等の購入	8	25.0%
ない	7	21.9%
その他	4	12.5%
避難行動要支援同意者および支援を要する人の情報共有（組 長・防災役員）		
自主防災訓練		
資材取扱研修		
夜間防犯巡回		
無回答	1	3.1%
計	65	203.1%



分析

防災活動では「避難訓練」（43.8%）が最多であり、「高齢者世帯の見守り」、「防災器具点検」なども行われています。一方で、「防災活動をしていない」と答えた町内会（21.9%）や「無回答」（3.1%）もあり、町内会によって取組に差があることが見受けられます。

問 6 高齢者のみの世帯の方が、地域の方とコミュニケーションをとることができる機会として、「町内会」での取組や組織にはどのようなものがありますか（複数回答可）

（n=32）

町内会活動、行事	22	68.8%
老人会	5	15.6%
サークル活動	2	6.3%
見守り・見回り	4	12.5%
ない	6	18.8%
その他	5	15.6%
配布物の配布時に声掛けをする		
出前サロン		
家数が少ないので配り物などの時に声掛けする		
高齢者のみの世帯がない		
計	44	137.5%

分析

「町内会活動、行事」（68.8%）が主な交流の場で、「老人会」（15.6%）や「見守り・見回り」（12.5%）は少数にとどまり、高齢者の孤立が危惧されます。また、「ない」との回答も18.8%あります。「その他」には、声掛けや出前サロンが挙げられています。

町内会役員について

問 1 役員構成（正副会長、会計、書記、監事など、班長を除いた執行部）は何人いますか（単一回答）

(n=32)

1人	4	12.5%
2人	1	3.1%
3人	3	9.4%
4人	5	15.6%
5人	4	12.5%
6人以上	12	37.5%
無回答	3	9.4%
計	32	100.0%



分析

「6人以上」の役員体制をとる町内会が最も多く（37.5%）見られます。一方で「1人」（12.5%）や「2人」（3.1%）といった少人数の体制もあり、町内会によって運営体制に違いがあることが見受けられます。

問 4 現在、町内会の役員や活動の担い手不足を感じていますか（単一回答）

(n=32)

非常に感じている	16	50.0%
ある程度感じている	12	37.5%
あまり感じていない	1	3.1%
まったく感じていない	1	3.1%
無回答	2	6.3%
計	32	100.0%

分析

「非常に感じている」は、50.0%と半数の町内会が回答し、「ある程度感じている」と答えた町内会は37.5%です。「あまり感じていない」、「まったく感じていない」は計2町内会（6.2%）にとどまり、地域全体が担い手不足を課題だと認識していることが読み取れます。

地域協議会では、70歳まで働いている人もいることから、役員の担い手が見当たらないのではないかという意見がありました。

※抜粋して掲載しているため、問番号の無い設問があります。

子ども会活動について

問 1 現在、子ども会はありますか（単一回答）

（n=32）

ある（町内会単位）	15	46.9%	
ある（隣接町内と合同で組織化）	5	15.6%	
ない	9	28.1%	
無回答	3	9.4%	
計	32	100.0%	

問 3 【問 1 で「ない」と回答した方】 これまでに子ども会は設置されていたか（単一回答）

（n=9）

以前はあったが、なくなった	7	77.8%	
子ども会が存在していたことはない	1	11.1%	
無回答	1	11.1%	
計	9	100.0%	

分析

「以前はあったが、なくなった」（77.8%）が最多で、過去には子ども会が設置されていた町内が多かったことが見受けられます。

問 3-2 【問 1 で「ない」と回答した方】 子ども会がない理由を教えてください（複数回答）

（n=9）

子どもが減った、いなくなった	7	77.8%	
保護者の負担が大きい	0	0.0%	
地域でのニーズがなくなった	0	0.0%	
トラブルや不公平感があった	0	0.0%	
その他	1	11.1%	
無回答	1	11.1%	
計	9	100.0%	



分析

「子どもが減った、いなくなった」（77.8%）が最も多く挙げられました。また、「保護者の負担が大きい」や「地域でのニーズがなくなった」、「トラブルや不公平感があった」の選択肢には回答がない点から、子どもの人数の減少が、町内に子ども会がないことの直接的な要因であると考えられます。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

皆さんからのご意見を参考に今後の協議を進めてまいります。

お問い合わせ先

上越市地域政策課 中部まちづくりセンター（上越市木田 1-1-3 市役所第二庁舎 2 階）

TEL 025-526-1690 / FAX 025-520-5852 / E-mail chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

